



平成24年12月12日

全国医師ユニオン 御中
(FAX 03-5825-6139)

自由民主党 政務調査会

アンケートに対する回答送付

標記の件に関し、下記の通りアンケートに対する回答をお送りいたします。

記

Q1：国民皆保険制度について

A1：
医療保険の下でいつでもどこでも誰でも医療機関にかかれるのが国の国民皆保険制度は断固として堅持すべきであり、その充実を図ることが必要です。みんなが安心できる持続可能な社会保障制度に向けて、自助・自立を第一に共助と公助を組み合わせ、弱い立場の人にはしっかりと援助の手を差し伸べて行くべきと考えます。

Q2：医療費について

A2：
公的年金制度、医療保険制度、介護保険制度については、「社会保障制度」を基本とするとともに、社会保障給付に要する公費負担の財源は消費税収を中心とする中で、保険料負担を含め国民負担の増大を極力抑制しつつ、国民のニーズに対応した社会保障の確立を目指します。

Q3：勤務医の過重労働について

A3：
必要な医学部定員の確保や、臨床研修医制度の見直し、勤務医の処遇改善、女性医師の働きやすい環境の整備等を進めることが重要です。また、医療人材を活用したチーム医療を推進します。

Q4：医師数の増員・スタッフの増員

A4：
必要な医学部定員の確保や、臨床研修医制度の見直し、勤務医の処遇改善、女性医師の働きやすい環境の整備等を進めることが重要です。また、医療人材を活用したチーム医療を推進します。

Q5：医師政策について

A5：
国民皆保険を守ることを基本に、処遇改善などを通じて、医師等の人材や高度医療機器等の医療資源を確保するとともに、その適正配置を図り、地域で必要な医療を確保します。

以上